

関西学院千刈キャンプへようこそ！！！！

千刈キャンプは1955年に開設されて以来、豊かな自然の中で人とのふれあい、自然とのふれあい、神様との出会いの場として多くの方々に利用されて来ました。

このたび、千刈キャンプを利用される皆様がより快適に過ごされ、かつ有効なひとときを持っていただくために、『千刈キャンプ利用の手引き』としてまとめてみました。

もちろん従来どおり学生リーダーがプログラムのお手伝いをさせていただきますので、お気軽にご相談願います。



目次



各施設の利用について	2
キャビンの利用について	3
緊急時の連絡方法について	3
プレ・ミーティング（プログラムの打ち合わせ）	4
キャンプデューティー	4
野外炊さん	6
キャンプファイヤー	9
ハンドクラフト	11
肝試し及びナイトハイク	13
花火について ザリガニ釣り 川遊び	13
ハイキング ビデオ鑑賞他 傷害保険について	14

お願い 利用に際しては次のことにご協力願います

- プログラムは午前6時30分から午後10時30分までの間でご計画願います。
- 千刈キャンプの水道水は三田市水であり、衛生面に十分に配慮した管理をしていますが、子どもたちには生水を飲まないようご指導ください。
- 医療機関にかかる際に必要ですので利用者の保険証（コピー）を持参してください。
- 屋外での喫煙は山火事の恐れがある為、ご遠慮ください。喫煙は指定された場所で願います。
- 千刈キャンプは学校法人関西学院の施設であり、禁酒です。ご理解ご協力願います。



各施設の利用について



キャンプ・センター（センター棟）

事務室・おフロ・食堂・トイレ・研修室・公衆電話・ジュース、カップ麺の自動販売機などがあります。（午前6時30分に開館し午後10時30分で閉館しますのでご注意ください）

集会室

- 第1研修室（固定式円卓：20名 945円/h）
- 第2研修室（折り畳みテーブル：54名 1365円/h） ※学内利用は無料
- 第3研修室（同上：90名 2310円/h）
- スカイビュー（八角形テーブル：10名 945円/h）
- 和室研修室（12畳：一室定員12名 一室利用840円/h、二室利用1155円/h）
- 食堂（1/2室 定員150名 3150円/h 全室 定員300名 6300円/h）

- アウターブリッジホール（木造板張り 定員約100名）
- 辻記念チャペル（コンクリート張り 定員約120名）
- ログハウス（丸太作り 定員20名）
- シャローム（定員約30名）

チャペル 礼拝場

上記集会室のほか屋外にもチャペルがあります。

- グリーンチャペル（野外礼拝場で40名程度）
- 祈りの丘（野外礼拝場で40名程度）



食堂

食事時間は次の通りです。

朝食：午前7時30分 昼食：正午 夕食：午後5時30分

いずれも配膳は各団体ごとにセットされています。食事後はグループで同じ食器をまとめて厨房カウンターまで返却願います。使用後はテーブル清掃、椅子の整頓にご協力ください。

浴室

入浴時間は各団体のプログラムを考慮して午後4時から10時20分の間で設定します。使用後は椅子、洗面器の片付けにご協力を。



キャビンの利用について

各新キャビンには電気湯沸しポット、急須セットがあります。お茶とふきんは事務室前のカウンターにあります。使用後はお茶とふきんは事務室に返却願います。

なお、使用されました湯飲みは洗って水切り籠に伏せた状態にしておいてください。

寝る準備をしよう！

1. 団体ごとのシーツと枕カバーを、キャンプセンター内の卓球台のある部屋に置いていますのでキャビンに運んでください。
2. シーツは一人2枚使います。まず、マット・敷布団（旧キャビンはマットのみ）を敷き、その上にシーツを1枚かけます。続けてもう一枚のシーツをかけ、その上に掛布団もしくは毛布をかけます。寝る時は、2枚のシーツの間にはさまるようにして、おやすみなさい。

なお、6歳未満の子どもにはシーツは一人1枚だけ出します。1枚を半分に折ってその間に入るようにしてください。枕は枕カバーの中に入れておやすみください。

3. 最終日、使用後のシーツ、枕カバーは別々にしてお風呂場前のワゴンに返却願います。



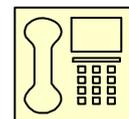
緊急時の連絡方法について

利用期間中、突発事故等何かアクシデントがあった場合には、事務室かリーダー棟に連絡願います。

新キャビンからは、一階のインターホン（内線）を使って連絡できます。

22時30分までは 21番（事務室）

22時30分以降は 23番または47番（リーダー室、リーダー棟）
（もしくは25番（管理入室） 26番（宿直室））



なお、新キャビンの内線番号はAキャビンからJキャビンまで順に31番～40番です。但し、子どもがいたずらで使うことのないようご注意願います。

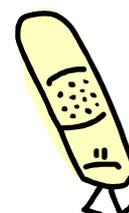
■もし、ケガをしたり病気になったら…。

事務室、リーダー棟には応急処置のための湿布薬等があります。

リーダーは日本赤十字社認定の救急員の資格を持っています。

病院へは自家用車等で移送していただきます。

救急車の手配もできます。



《 主な医療機関（事前に連絡したのち受診してください） 》

三田市民病院	TEL (079) 565-8000
兵庫中央病院	563-2121
平島病院	564-5381

※ケガの場合には傷害保険の請求ができます。（傷害保険の項参照）

プレ・ミーティング（プログラムの打ち合わせ）

千刈キャンプでは、いくつかの団体が同時に利用するため、プログラムで使う場所の希望が重なってしまう場合があります。そこで、利用初日に打ち合わせをし、利用人数や使用場所等の確認をします。また、学生リーダーの関わり方についてのご要望も聞かせていただきます。責任者又はプログラム担当者の方の都合の良い時間で結構ですので、事務室にお越しください。



確認したいこと

- ・人数の変更について・・・食事の数や料金に関係します。日帰り宿泊の人数を、大人子ども別に正確にお知らせください。
- ・プログラムについて・・・目的（プログラム内容）・利用場所・利用時間帯・用具の貸し出し希望等をお知らせください。

※プレ・ミーティングの時から後に人数変更がありましたら、その都度事務室に連絡いただき、最終日午前9時までに最終確認をしてください。

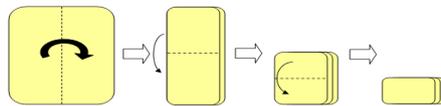
キャンプデューティー

千刈キャンプでは「あとから来る人のために」利用者の皆様に、キャビンの清掃にご協力をお願いしています。よろしくお願いします。

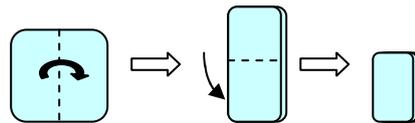
1. 布団をたたんで押入れに。シーツはお風呂場前のワゴンへ。

布団のたたみ方

- ①毛布 たて1回→横2回



- ②掛布団 たて1回→横1回



※押入れに直す時は輪になったきれいな方を手前にしてください。

（お部屋に張り紙してあります）

- ③敷布団 横1回

- ④マットレス 折り目に沿って折る

- ⑤シーツ 1枚のシーツを広げて、その中に10枚くらいのシーツをたたまずに入れて風呂敷のように包む

- ⑥枕カバー シーツ同様1枚の中に他の枕カバーを入れて包む



2. ほうき、掃除機を使って掃除する。(掃除機は新キャビンの一階の流し台の下にあります)
3. 板の間や階段、廊下は、固く絞った「雑巾」で拭く。
4. トイレの掃除をする。汚物は流し、三角コーナーの袋の交換。
5. 玄関の土間を掃く。(すのこの下や下駄箱も忘れずに)
6. ゴミ箱のゴミを捨て、新しいゴミ袋をセットする。(燃えるゴミ、燃えないゴミをきっちり分けて、指定のゴミ袋に入れ、ゴミステーションへ)



《これですっかりきれいになったはず!》

☆ キャンプデューティー (おそうじ) のチェックポイント ☆

1. 敷布団・掛布団・マットレス・毛布は正しくたためていますか？
2. 布団類及び枕はきれいに積めていますか？
3. お部屋の掃除はきれいにできましたか？ ゴミは落ちていませんか？
4. 廊下・階段の拭き掃除もできましたか？ かべ土は落ちていませんか？
5. トイレの掃除もできましたか？ コーナーボックスの袋も替えましたか？
6. 玄関・土間はきれいですか？ 汚れていればほうきで掃ってください。
7. ゴミ箱のゴミは出しましたか？ ゴミ袋は新しいものを入れましたか？
8. ゴミは、缶類・ビン・ペットボトル・その他（燃えるゴミ）に分けていますか？



以上（ご協力ありがとうございました）

《ゴミについて》



燃えるゴミ（生ゴミ・プラスチック他）燃えないゴミ（缶類）、ビン、ペットボトルの四種類に分類します。

- 燃えるゴミ・・・三田市指定の不透明のゴミ袋に入れる。
- 燃えないゴミ・・・三田市指定の透明のゴミ袋に入れる。缶だけを入れビニール袋等はいれない
- ビン・・・ビン専用のドラム缶に色別にしてビンだけ入れる。
- ペットボトル・・・ペットボトル専用のペールに入れる。



※特にスイカや野外炊さんの生ゴミは、水気が多く不衛生ですので、青いポリバケツが並んでいるそばの茶色いドア（炊さん材料受け渡し口）を開け、中のペールに入れてください。

野外炊さん

野外で食事をするのは楽しいものです。千刈キャンプで行う野外炊さんには、材料を千刈キャンプで用意する場合と、材料持ち込みで行う場合があります。道具類は揃っています。軍手とふきんをご用意いたします。

メニューと料金

千刈キャンプで食材を用意する場合の代表的メニューと料金は次の通りです。

- カレー 630円
- バーベキュー（ごはん含） 1260円



☆ご飯はお米で出すことも炊き出しすることもできます。（事前にご連絡ください）

☆その他のご注文も承ります。

材料持ち込みの場合は、炊さん場使用料として一人1日420円（学内210円）と薪代一束あたり367円が必要です。



野外炊さんのできる場所



- ◎ **ポールサイト** → 広い場所なので、大人数でも炊さんが可能です。
（収容人数80名） リーダー棟や「緑のカマドや」が近くにあるので便利です。
- ◎ **レストプレイス** → アットホームな炊さんに適しています。
（収容人数15名）
- ◎ **リーダー棟前** → 雨の日の炊さんも可能です。
（収容人数10名）
- ◎ **辻記念チャペル周辺** → 少し遠いですが、雨の日でも大人数で炊さんができます。
（収容人数80名）
- ◎ **アウターブリッジホール横** → リーダー棟、洗い場に近く便利です。
（収容人数30名） 雨の日でも炊さんが可能です。
- ◎ **アウターブリッジホール前** → 広いステージがあり、くつろげます。
（収容人数30名）
- ◎ **ログハウス前** → 少人数での炊さんに適しています。雨の日でも炊さんが可能です。
（収容人数15名）
- ◎ **炊さん場** → 固定カマドが3つあり、近くに水道もあります。
（収容人数50名）
- ◎ **テントサイト** → テントサイトでの宿泊の場合、便利です。
（収容人数50名）



野外炊さんの手順

1. かまど一つあたり12～3人でグループに分かれます。食材の分配のこともあり事前にグループ数とグループごとの人数をお知らせ願っています。また、お米で出すかご飯で出すかについてもお知らせ願います。

2. 各グループで火をおこす班と野菜を切る班とに分かれます。

2-1 火をおこす班

- ①ドラム缶、あみ（鉄製「すのこ」）、スタンドの3点を「緑のカマドや」から運びます。鉄製すのこの上で火をおこします。
- ②鍋や飯盒を使うためには大きな「すのこ」を乗せてその上に鍋や飯盒をおきます。鉄板を使う場合には「おっちゃん厨房」の右側にある鉄板をご利用ください。
- ③軍手、マッチ、新聞紙等は、リーダー棟に入ってすぐのところに出しておきますので持って行ってください。
- ④薪、しばも緑のカマドやにあります。できるだけみんなで小枝等を集めましょう。

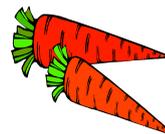
ここがポイント！



☺火にかける鉄板や鍋類の底にスポンジにつけた石鹼液をぬると、洗う時スガがおちやすくなります。

☺バーベキューなどの場合、火がおこってすぐに鉄板を乗せると、高熱のため鉄板が焼けすぎて危険であるうえ、黒こげになっておいしく焼けません。薪についた火が下火（ちょろちょろ火加減）になるまで待ってから鉄板を乗せてください。焦げつくと洗いたいへんでーす！

2-2 野菜を切る班



食材はセンター棟から出しますのでとりに行きます。

「炊さん用材料受け渡し口」の張り紙がある玄関手前右の茶色いドアから入り、団体名を確認して食材を持って行ってください。

包丁、まな板等の用具は「おっちゃん厨房」にありますので、ご自由にお使いください。使った用具は洗ってふいてから「おっちゃん厨房」に返してください。

3. 火の後始末

炭や灰はリーダー棟横のガラ缶に捨ててください。

道具はもとの場所にもどします。



4. 食器洗い

- ①残飯類はまとめて残飯バケツやゴミ袋に入れます。
- ②カレーの残りは污水管がつまりますので、カレーのついた皿や鍋はゴムベラで落としてから洗ってください。カレーは残飯バケツへ。
- ③鉄板、鍋、飯盒は洗い場の鐘のそばの水道口で洗います。ススが手につかなくなるまで磨きましょう。もちろん内側もピカピカに！
- ④食器は油のヌルヌルがおちるまで丁寧に洗いましょう。
- ⑤リーダーのチェックを受けた後、ふきんで拭いて「おっちゃん厨房」の机の上にもどします。(棚には入れないでください。よく乾燥してからしまえますので)



※食材カゴ（食材の残りも）は「炊さん用材料受け渡し口」にもどします。
最後にゴミはゴミステーションへ持って行ってください。



キャンプファイヤー

【実施可能な場所】

第1 ファイヤー場 → 新キャビンから近いので便利です。

(収容人数80名)

第2 ファイヤー場 → 新キャビンから近く、少人数のキャンプファイヤーに適しています。

(収容人数30名)

ポールサイト → 大人数で楽しめます。

(収容人数100名)

コロシウム → 少し遠いですが、大人数でもゆったりできます。

(収容人数100名以上)

ダイヤモンドステージ → 旧キャビン、テントサイトに宿泊の場合便利です。

(収容人数30名)



【学生リーダーの関わり方について】

利用者の要望に応じ、学生リーダーがお手伝いしますので次の1)~5)のご希望の学生リーダーの関わり方をお知らせください。

- 1) 場所と薪等の用具を準備されたらすべて自分たちでします。
- 2) 薪組から司会進行、後片付けまでは自分たちですが、火のキープはお願いしたい。
- 3) 薪組と後片付けの方法の指導と火のキープをお願いしたい。
- 4) 司会進行はするが3)に加えゲームをいくつかお願いしたい。
- 5) それ以外



【点火方法】

キャンプファイヤーの点火方法には次のようなものがあります。ご相談ください。

- ・ トーチ点火・・・トーチ棒で代表者が点火します。トーチ棒の数をお知らせください。
- ・マジック点火・・・薬品を反応させ、呪文にあわせて点火します。
- ・火矢式点火・・・ワイヤーを高い木の枝から井桁へと張り、火の玉をすべらせ点火します。

【ファイヤーの形態】

ボン・・・火が勢いよく燃えている状態で、ゲームや歌に適しています。

カウンシル・・・火をおとし、小さな火を保ちます。お話、お祈りに適しています。

※ご希望があれば、炭を最後、星形・十字架・ハート型にできます。ご相談ください。

◇ファイヤーの後、マシュマロを焼いて食べるのも楽しみの一つです！



【後始末の仕方】

ファイヤーの火の後始末は次の要領で行います。千刈キャンプの場合、原則として水をかけたの消火はしません。

- 1) 炭火になるようスコップでたたいたり足で踏んで炎を落とします。
- 2) ガラ缶を用意し、その中にスコップで集めた残り火等を入れる。ガラ缶の炎を落として鉄蓋をかけておきます。用心のため、水を張った消火用バケツをへりに置いておく。



【雨天時】

雨天でキャンプファイヤーが中止となった時には、次の場所を使用して室内ゲーム等ができます。

- ・アウターブリッジホール
- ・辻記念チャペル
- ・各研修室（キャンドルの使用はできません）



【キャンドルライトサービス】



キャンドルライトサービスを希望される場合には、井桁型の燭台がありますのでお申し出ください。

各自が点火したろうソクを使用される場合には、ろうソクたて、もしくはアルミホイルをご持参願います。（使い古しのろうソクは千刈キャンプにあります。）

キャンドルサービスをする際には、ろうソクのしずくが床に落ちないように、必ず灯のついたろうソクは立てたままにしておいて、新しいろうソクを横にして点火してください。

【薪数と費用】

薪代は1束525円です。1時間で5～6束程度、1時間半で7～8束程度入用です。

マジック点火用薬剤は1回あたり315円です。

ハンドクラフト

千刈キャンプで実施できるハンドクラフトの主なものは次の通りです。

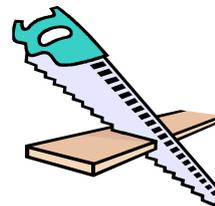
焼き板

杉板を焼き、磨いて木目を出し、ペイントします。

所要時間：1時間

費用：杉板10cm×2m 1枚157円

ペインテックス1本157円



七宝焼

銅版の上にガラスの粉をのせ、炉でやいてつくるガラス細工です。

ブローチやキーホルダーが出来ます。

所要時間：40分

費用：銅版1枚157円

竹細工

竹を使って、竹とんぼ・一輪ざし・竹笛などが出来ます。

所要時間：40分

費用：無料



うりかえでペンダント

うりかえでの木をうすく切り、ペイントします。

オリジナルのペンダントが出来ます。

所要時間：40分

費用：ペインテックス1本157円

紙すき

牛乳パックのパルプを再生したものでハガキが作れます。

所要時間：約40分 乾燥させて持ち帰るまでに丸一日かかります。

費用：無料



※いずれも所要時間については人数によって全員が終わるまで1時間半程度みておく必要があります。

ハンドクラフト手順説明

《焼き板作り》

◎必要な用具◎

杉板、ノコギリ、荒縄、火バサミ、ペインテックス、ハサミ、軍手



1. **杉板をノコギリで切ります。**(杉板 10cm×2m で 157円です) 自分の作りたいサイズに合わせて切って頂いて結構ですが、目安としては15~20cm 程度が標準サイズです。
2. **杉板を焼きます。**(火のつけ方は、飯盒炊さんのものを参考にしてください) 表裏両面とも焦げ目が付くまでしっかりと焼いてください。但し、焼き過ぎると炭になってしまい、その後磨く際に板そのものが崩れてしまうので注意してください。
※焼く時には必ず軍手をして、火バサミで根気よく裏返して杉板の両面を焼くようにしましょう。
3. **焼いた板を荒縄(または丸めた新聞紙)で磨きます。**荒縄で板をこするように力を入れて磨き、板の表面に付いている焦げとススをとります。その時、新聞紙を敷いてやれば後片付けが楽です。板の表面に光沢とツヤが出てくれば、だいたいOKです。板が熱いうちに磨く方が焦げがとれやすいので、火傷しない程度に頑張ってください。
4. **焼き板にペイントします。**磨き終わった板に、ペインテックスで絵や字を描きます。ペインテックスの先端を少しハサミで切ると色が出るようになります。色は、白、ピンク、黄色、水色、黄緑の5色です。
※ペインテックスは、既に使用してあるものは無料ですが、新しいものを使用する時は1本157円かかります。大体一人1本あて出して各色を使い分ければ良いと思われます。
5. **10分ぐらい乾かすと出来上がりです。**
※穴を開けてヒモを通したい方は、キリとたこ糸を貸し出しますので、リーダー棟までお越しください。
※ニスまたは透明ラッカーを塗ると光沢が出て、ススがつきません。ニス等は利用者でご用意願います。



肝試し及びナイトハイク

《実施できるコース》

- ・辻記念チャペルの裏からコロシウムへ抜けるコースと、アジサイ池のへりの遊歩道からテントサイトを経てダイヤモンドプレイスに抜けるコースが代表的なコースです。
- ・ハリケーンライトの使い方や置き方等も簡単ですのでご相談ください。



花火について

- ・キャンプファイヤーの後などに花火も楽しめます。マッチ、ロウソク、消火バケツ等は貸し出しできます。危険を伴うロケット型打ち上げ花火は、火災、騒音、ゴミの点からご遠慮願います。



ザリガニ釣り

《実施できる場所》アジサイ池、プレイヒル

- ・道具はお貸しできますが、数に限りがあります。たこ糸とさきいかさえあれば簡単に作れますのでご用意ください。
- ・池に落ち込まぬよう子どもの監視は十分にお願いします。決して単独行動しないよう徹底願います。
- ・道具の作り方・・・たこ糸の先に重り用小石とエサのさきいかをくくりつけ、小枝等をさおにする。



川遊び

《実施できる場所》千刈キャンプ内には川遊びをできる場所はありません。

近くの伊丹市野外活動センターの河原を利用させていただきます。

- ・現地まで歩いて約25分程度です。道中車に注意願います。
- ・利用される場合は、団体ごとに伊丹野外活動センター事務所に届けて許可を受けてください。使用料はかかりません。
- ・学生リーダーは引率しませんので、団体の責任で監視等願います。
- ・スイカ割り等はできますが、ゴミは残さず持ち帰ってください。



ハイキング

《羽束山登山》



西門から出て1時間強で頂上（523.4m）に登れます。頂上付近には鐘突き堂もあり、視界が開けています。所要時間は往復3時間です。頂上まで上がらないで、千刈キャンプと水源地を一望できる展望台までのコースもあります。往復所要時間約1時間強。

ビデオ鑑賞他



各研修室ではビデオもご覧頂けます。ビデオ使用料は1日につき1,050円（学内利用は無料）です。

傷害保険について

千刈キャンプを利用されるすべての方に一日あたり30円の傷害保険料等を負担していただいています。この保険は、千刈キャンプ場内でケガをして病院にかかった際、保険料が支払われます。なお、病院の治療費はご本人負担とし、傷害保険金は「お見舞い金」の性格とご理解願います。

保険金は、通院一日につき2,000円

入院一日につき3,000円

支払われます。

利用者が病院にかかるようなケガをされた場合には、事務室に申請用紙がありますのでご連絡ください。

※キャンプへの往復途上の事故は対象になりません。各団体でご用意ください。

他の保険があっても支給されます。